## 小学校6年生 社会科

1 単 元 名 「江戸幕府の政治と人々のくらし」 〔17時間完了〕

## 2 単元の目標

- (1) 江戸幕府の政治,町人文化,新しい学問に関心をもち,江戸時代に生きた人々の工夫や努力を進んで調べ,追究しようとする。 (社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 調べ学習や資料から得た多くの情報を総合的にとらえ、私たちの生活とかかわる歴史について自分なりに判断し、意見をもつことができる。 (社会的な思考・判断)
- (3) 江戸時代に起こった様々なできごとについて、地域を調査したり、資料を活用したりして、調べた過程や結果を分かりやすくまとめることができる。 (資料活用や表現の技能)
- (4) 江戸幕府のはじまり、大名行列、鎖国、国学や蘭学、地域の歴史等について調べ、武士による政治が安定したことや、町人の文化が栄え、新しい学問がおこったことが分かる。

(社会的事象への知識・理解)

## 3 単元全体の評価規準

- ア 江戸幕府の政治や地域に残る歴史を調べることで、江戸時代を生きた人々の願いや、それに対する工夫や努力、また、楽しみについて関心をもつことができたか。
- イ 江戸時代の政治のしくみや町人の文化,新しい学問について理解し、さらに課題を設定し追究する中で、自分なりに考察することができたか。

## 4 指導計画(17時間完了)

段階	学 習 活 動	指導の手だて・支援	評 価 規 準
	第1時 大名行列から大名支配につい て調べよう ・資料の読み取り方について知る。 ・大名行列の絵を読み取り,学習課 題をつかむ。	方をつかませる。 ・大名行列の絵を手掛かりに, 江戸幕	し,参勤交代のしくみや,行列を 見送る民衆と武士の関係をとらえ
習得	第2時 <b>家光の政治を知ろう</b> ・武家諸法度や鎖国について理解する。	・武家諸法度や鎖国政策をすることで、武士の政治を確立したことを とらえさせる。	思参勤交代や武家諸法度・鎖国政策などによって幕府の支配のしくみが固められたことをとらえることができる。 (発言・ワークシート)
・活用の	とでくらしの向上を目指していた	させることで、資料の読み取り方   を深められるようにする。 	
階 8	重 ことをとらえる。 第4時 <b>町人文化を調べよう</b> ・江戸時代の人々の楽しみを調べる。	分による違いを理解させる。 ・町人の様子を読み取り、町人中心の 文化が生まれたことをつかませる。 ・愛知エースネットで祭りについて調	
有		べる。 「挙母祭りと挙母神社の山車」「万燈祭」「知立の山車文楽」「三谷祭り」 「うなごうじ祭り」「はんだの山車祭り」「ちんとろ祭り」「横須賀祭り」	
	第5時 新しい学問・寺子屋について 考えよう ・蘭学や国学,農民や町人の子供に 教育が広まった様子を理解する。	「岩倉山車夏まつり」など ・寺子屋の絵を読み取らせながら、社 会に与えた影響について考えさせ る。	知 寺子屋の教育が新しい時代の 人づくりにつながったことを理解 することができる。 (ワークシート)

・江戸時代の屏風画を読み取り,江戸関 屛風画を見て,江戸時代の天王 第6時 天王祭り屏風画から津島の江 祭りや津島神社の様子を意欲的に 時代に, すでに華やかな天王祭りが 戸時代の様子を探ろう 追究する① 行われていたことをつかませる。 読み取ることができる。 ・天王祭り屛風画(18世紀)を見 ・今は池である天王川が、江戸時代 は大きな川であったことに着目さ (観察・ワークシート) て江戸時代の津島についてイメー ジを広げる せる。 (活用) ・どうして江戸時代の天王祭りに, 学習課題・・・江戸時代の津島はどんな町だったのだろう。 多くの人が訪れたのか予想する。 第7・8時 **江戸時代までの津島の町**・地域の歴史について,児童の実態に <u>技</u> **についてまとめよう** 合わせた年表資料を作成する。 資料を基に, 江戸時代の津島の 様子についてまとめることができ 年表などの資料をもとに津島の発・愛知エースネットを利用し、鎌倉時展について読み取り、江戸時代の代から江戸時代までの、津島の様子 る。 年表などの資料をもとに津島の発 (ワークシート) 2 についてまとめさせる。 津島の姿をとらえる。 (活用) - プラン (またい) (また) (大王祭) (大王祭) (大王祭) (大王祭) これまでに得た知識をウエビング 図に表す。

段	)階	学習活動	学習活動への支援	
探究活動の段階⑨※総合的		第9・10時 <b>津島の町がにぎわった理由を探ろう</b> ・予想と7・8時の学習をもとに、改めて仮説を設定し、確かめる。	学習課題・・・どうして江戸時代の津島にたくさんの人が集ま	
	深める (5)		・学習したことをもとに仮説を立てさせる。 ・課題解決ができるよう、そのヒントとなるような資料を準備する。また、郷土資料を、児童向けにまとめた資料も与える。 ・仮説を確かめるために何を調べるか、どのように調べるかを考えさせ、個人調べ学習の方向づけをさせる。 ・資料の共有をさせたり、意見を交流させたりするために、同じような仮説を立てた児童でグループを作る。 ※ 愛知エースネットを資料として利用する。 「あかだ・くつわ」 「津島湊」 「佐屋街道・佐屋宿」 「勝幡城」	
		第11時 <b>津島神社と天王川をリサーチしよう</b> ・津島神社とその周辺を歩き、資料から読み取ったことを確かめる。 第12・13時 「江戸時代・津島すごいぞ!新聞」をつくろう ・調べたことをまとめ、江戸時代の津島が栄えた理由についてまとめる。	おいることに気付かせる。 ・自分の立場を明確にさせて新聞を作らせる。	
な学習の時間	広める②	第14・15時 ゲストティーチャーの方と 話し合おう ・江戸時代の津島神社や天王祭りについて 疑問を解決したり確かめたりする。	ティーチャーとして招く。	
	つめ直す	<ul><li>・ゲストティーチャーに聞いたことを基に新</li></ul>	<ul><li>体架させる。</li><li>・新たな発見、調べた内容のよさという二つの視点でお互いの新聞を評価させる。</li><li>・これまでの学習で知ったことを基に、津島のよさに気付かせ、津</li></ul>	